

10 チームワークゲーム

チームワークゲームとは、8～10人のグループを単位に、敷地内に設置された16の施設の課題を、地図を頼りに探し出し、メンバーが知恵を出し合い、協力しながら挑戦する野外活動である。チームワークゲームでは、自己実現・思考力・創造性・協力心・冒険心・安全に対する態度など、多くの教育効果が期待できる。

1 ねらい

- (1) グループメンバーの協力性（チームワーク）を高める。
- (2) 個人や集団の思考力と創造力を高め、自己実現に努めさせる。
- (3) 冒険心・チャレンジ精神を養う。体力の増進を図る。

2 対象及び最大人数 小学校高学年以上、100人

3 活動の時間（標準的なもの）

団体の規模（班の数）によって異なるが、現在の施設数（16基）では次の基準を原則として1活動単位とする。

- (1) 研修時間→160分（導入20分、展開110分、反省20分、整理10分）
※ 団体の規模によって、種目数所要時間を短縮してもよい。
- (2) 最大班数→10班（施設数）（10人×10班＝100人）

4 準備

- (1) 用具 ゼッケン（グループの数分）、コース図、記録用紙、クリップボード、笛（指導用）、救急セット等（所員用・引率者持参分）
- (2) 団体との連携 グループ編成、服装、コース、引率者の役割（活動中の安全指導、集合・整列の指導）、見学者の指導について連携を取っておく。

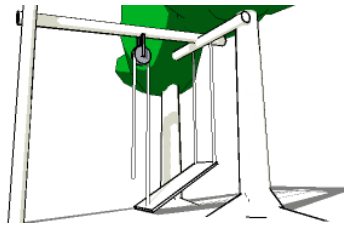
5 指導の実際

指導区分	指導内容	留意事項
<p>導入</p> <p>20分～ 30分</p>	<p>1 事前指導</p> <p>(1) グループ編成の確認とゼッケンの配布</p> <p>(2) 活動のねらいの説明</p> <p>① 活動コース・施設の概要</p> <p>② 活動方法・コース順</p> <p>(3) 安全指導</p> <p>(4) 健康観察</p> <p>(5) 準備運動（出発前に各班で行う）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者が班ごとについて回る方法と、各施設ごとにつく方法がある。 ・運動に適した服装の徹底 ・柔軟運動を中心に行う。
<p>展開</p> <p>90分～ 100分</p>	<p>2 スタート</p> <p>グループごとに決められたコースに出発させる</p> <p>※ 見学者の指導・管理を引率者と十分に連携する。</p> <p>3 本活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指示された施設に行って活動する。 ・指示された順に施設をローテーションして活動する。 ・1施設の活動時間（8分程度）がきたら、不成功であっても次の施設へ移動する。 ・課題施設が全部終了したら、指示された場所へ帰る。 <p>4 ゴール</p> <p>グループごとに健康観察、人員点呼を行う。</p> <p>ゼッケンの返納</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出発時の雰囲気盛り上げる。（声かけ・励まし） ・注意事項を全員で声を出して読ませ、ルールをしっかりと守らせる。 ・各施設は大切に扱う。 ・樹木など自然を大切に
<p>終末</p> <p>10分～ 20分</p>	<p>5 反省と総評</p> <p>(1) 課題施設の成功、不成功の原因を話し合い、記録用紙に記入し、発表させる。</p> <p>(2) 総評をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の状況 ・生活化への啓発（挑戦することの尊さ） <p>(3) 整理運動（各班ごとに行う）</p> <p>(4) 健康観察・保健指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・汗の始末 ・うがい ・手洗いの励行

6 課題施設の解説

<p>①思考の塔</p>  <p>柱の「タイヤ」を取り出し、取り出したタイヤを元に戻す。</p>	<p>②人間ネット</p>  <p>皆で支えたネットの上に、台上から後向きに倒れ込む。</p>	<p>③タイヤボート</p>  <p>タイヤの上に全員乗り、タイヤを動かしてゴール側へ移動する。</p>
<p>④つるべ</p>  <p>つるべ（ロープ）を使い、やぐらに全員上がる。</p>	<p>⑤はかり</p>  <p>全員でバランスを保つ。</p>	<p>⑥綱渡り</p>  <p>お互いに支えあいながら、ロープを渡る。</p>
<p>⑦一本吊り手</p>  <p>吊り手を工夫して支え合い、全員渡る。</p>	<p>⑧はしけ</p>  <p>ロープを使い、「はしけ（タイヤ）」に全員とび移る。</p>	<p>⑨厚い壁</p>  <p>壁を全員乗り越える。</p>
<p>⑩一本橋</p>  <p>2人1組になり、橋の両側から同時に渡り始め、途中で入れ替わり、反対側に降りる。</p>	<p>⑪はり</p>  <p>はり（横木）を全員乗り越える。</p>	<p>⑫くもの巣</p>  <p>ロープに触れずに、間を全員くぐる。</p>
<p>⑬知恵の柱</p>  <p>丸太を利用して、ロープを越え、ワクの外へ出る。</p>	<p>⑭十字バランス</p>  <p>全員乗る。</p>	<p>⑮はなれ島</p>  <p>一枚の板を利用して、島（台）から島（台）へ乗り移る。</p>

⑩人力ダンプ



板に乗った人がロープを引、バランスをとり
全員乗る。

○配置図

施設のある場所をその施設番号で示してあります。

